

「新型コロナ」の今こそ教育の協働！

理事長 中川忠宣



「新型コロナ」で開け、「新型コロナ」で暮れていきそうな令和2年の厳しい年になりそうですが、会員の皆さんはそれぞれの地域で子どもたちのため、地域のために模索しながら活動をされておられることと思います。そうした中で、下記の記事のように当法人「協育ネット」の定期総会を開催して今年度の活動を始めることができました。「協育ネット」の活動方針は、地域での会員の活動情報を共有しながら、お互いの活動がつながり、会員の地域活動への励みとなることを目指すものです。そのために、年4回の会報の発行、ホームページの充実などをしながら会員の方々の繋がりを目指しています。今年度の活動内容につきましても総会資料やホームページでお知らせしていますので是非ご覧下さい。今年度は、総会資料でお知らせしました「令和2年度ふるさと創生NPO活動応援事業費補助金」(県事業)の内定を受けることが出来ました。事業内容は、文部科学省が全国的に推進しているコミュニティ・スクールの導入による地域からの学校支援による「地域とともにある学校づくり」に寄与することを目的として2つの事業を行います。

事業1

学校運営協議会の役割や地域学校協働本部の活動についての情報収集を通じたQ(質問・課題) & A(アドバイス)資料の作成

事業2

① 中央講師の招聘と県内事例による、全県的な実践者を対象にした交流・研修の実施 (令和3年2月末予定)

② 市町教育委員会と協働した地域毎の課題に対応する訪問型コンサルティング・交流・研修のモデル的实施 (2市町)

今年は新型コロナウイルスの関係で学校の先生方はその対応で疲弊しています。何処でも言われる「地域の子どもは地域で育てる」という言葉を実践するチャンスです。先生方が本来の子どもへの教育ができるために、地域が何が出来るのかを皆さんで考え、行動する契機としたいと思っています。

2020年度 定期総会のご報告



(協育ネット総会)

新型コロナウイルスの関係で総会は理事4名での開催となりました。会員総数32名、出席者4名、委任状24名で総数28名で総会は成立致しました。場所は杵築市の事務局長宅(杵築市馬場尾387-1)で開催

会員の皆さんに事前にお送りしました総会資料を確認しながら再度目を通しながらの総会となりました。例年ですと総会后に会員の皆さんの日々の活動をお聞きする「語ろうよ会」を開きたかったのですが残念です。

「語ろうよ会」は12月の開催を予定しておりますので会員の皆さんぜひ参加して日頃の活動を話しながら会員間の交流をしましょう！終了後は忘年会も予定しております。(上原)

2020年度 理事会のご報告

5月22日(金曜日)第1回理事会を行いました。

- ① 2020年度の事業計画について
- ② 総会の議案について
- ③ 2020年度予算(案)について
- ④ 定期総会の案内について
- ⑤ 定期総会の開催について

6月13日(土曜日)第2回理事会を行いました。

2020年度の事業の実施計画について

- ① 令和2年度ふるさと創生NPO活動応援事業費補助金事業(採択決定)の実施計画について
- ② 会員相互の情報交換会「語ろうよ会」の開催について
- ③ 先進地研修等によるプログラムの開発について
- ④ 学習ボランティア「コネク」の活動支援について
- ⑤ 会員への訪問取材し、資料収集活動について
- ⑥ 会員の活動情報の発信計画(会報の発行・ホームページの更新等)について



(第1回理事会)



(第2回理事会)

会員さんの活動紹介



須股恵美子さんが九重青少年の家所長に就任しました。



(中川理事長・安達理事・須股恵美子さん)

新型コロナの影響で会員さんの取材活動が出来ませんでしたが、今回は九重青少年の家の所長に4月から赴任した須股恵美子(オレンジのユニフォームの方)さんの取材です。当日は中川理事長、安達理事も一緒に梅雨入り初日の6月10日に職場のある九重まで行ってきました。

須股先生が社会教育に入ったのは41歳の時、本庁勤務を皮切りに香々地青少年の家、社会教育総合センターなど経験を重ね今回九重青少年の家の所長に就任しました。学校教育だけはフォロー仕切れない体験教育、社会教育の大切さをじっくりとお聞きする事が出来ました。今と昔、社会生活の変化など聞いている内に今こそ社会教育が大切なんだと気づかされました。

須股先生の取材を通して子ども達の健全育成は青少年の家を活用した体験学習と学校教育をセットで育むのが望ましいのではないのでしょうか…(上原)

社会教育畑を歩んできた須股先生の所長になったからこそ出来る目標やこれからの夢を聞いてみました！

青少年の家のカリキュラムを出前講座、学校支援を通して学校教育現場の先生方にも新たな気づきになるような活動や家族で利用される方々には家庭教育の支援(三世代家族から核家族に生活がシフトしてきたからこそ家庭教育が大事)も積極的にやっていきたいと語って頂きました。須股先生楽しく頑張ってください～

最後に香々地、九重両青少年の家を会員の皆さんの日々の活動の中で活用してみたいか？児童クラブ、サークル、社員研修などいろんな年代に合わせた体験プログラムがあります。九重青少年の家の施設内は床暖房完備でお風呂は温泉ですよ！宿泊は7月から受け入れ開始します。県内だけでなく県外からも受け入れをしています。施設の活動プログラムを体験する条件で家族旅行での利用も可能なのです。須股先生はご自身のFacebookで九重の四季を情報発信しています。Facebookアカウントを持っている方はぜひご覧ください～



(研修室)



(宿泊棟)



(広い食堂)

ホームページをご覧ください！

九重青少年の家HP

<https://www.pref.oita.jp/site/kokonoe/>

香々地青少年の家HP

<http://www.pref.oita.jp/site/kakaji/>

事務局よりお知らせ 会費納入のお願い

協育ネットの活動は皆様の会費で行っています。年会費の納入をお願いします。振込先は下記口座へ
郵貯 記号 17220 番号 4866821 トクヒ)オオイタケンキョウイクアドバイザーネット

広報部よりお知らせ

今年度も会員の皆様の元へ活動取材を行っていこうと思っておりますが新型コロナウイルスの影響で思うような取材活動が出来ない現状です、すこしづつ規制解除されていますので今後は会員の皆さんの取材に力を入れていこうと思っておりますのでご協力よろしくをお願いします。

協育ネットホームページにも新しい情報を掲載していますのでご覧ください (広報部 上原)

